

年 組 名前

敬語^{けいご}とは、話している相手や、話に登場する人をていねいに扱っている、ということ^{しゅるい}をあらわすための言葉です。

1 一言で言うと、「相手にも、自分にも（ ていねい ）に話す言い方」です。

2 敬語には 3 つの種類^{しゅるい}あります。

（そんけい）語・（けんじょう）語・（ていねい）語

3 正しいものに○を付けましょう。

（1）相手の行動などをうやまう言葉

① そんけい語 ② けんじょう語 ③ ていねい語

（2）自分に関することをへりくだる言葉

① けんじょう語 ② ていねい語 ③ そんけい語

（3）あらたまって、ていねいに使う言葉

① そんけい語 ② けんじょう語 ③ ていねい語

4 正しい言葉を入れましょう。

- (1) 「いう」のそんけい語は (おっしゃる)
- (2) 「する」のそんけい語は (なさる)
- (3) 「いう」のけんじょう語は (もうす)
- (4) 「見る」のけんじょう語は (はいけんする)
- (5) 「もらう」のけんじょう語は (いただく)
- (6) 「いく」のけんじょう語は (まいる)

5 ていねいな言葉にかえましょう。

- (1) お客様が家へ (帰る) → (お帰りになる。)
- (2) お客様が家へ (来る) → (いらっしゃる)
- (3) あなたのお父様が (書いたのか) → (書かれたのですか。)
- (4) どうぞ (たべて。) → (めしあがれ)
- (5) 私の絵を市長が (見た) → (ごらんになった)
- (6) それは私から (言います) → (もうします。)

自己評価

- ①よくわかった。②少し分かった。③ちょっと むずか 難 しかった。④とても むずか 難 しかった。